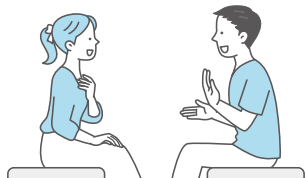


令和7年度 福井市・岐阜市・奈良市三社協合同研修会

市社協では、令和4年に福井市・岐阜市・奈良市の三社協で「災害時等における相互支援協定」を締結し、毎年災害に関する職員レベルでの研修会を実施しています。今年度は福井市社協が主催となり、6月21日(土)、22日(日)に合同研修会を開催しました。2日間の研修で、互いの取り組みを知り、関係性を深めると共に、実際の訓練への参加を通して災害ボランティアセンターの役割を確認しました。

1日目 情報共有と事前研修



各社協の活動について情報共有



災害ボランティアセンターの機能や
県内での実績について事前研修

2日目 福井市総合防災訓練での災害ボランティアセンター開設運営訓練へ参加



ニーズ班、ボランティア受付班、
マッチング班に分かれて訓練



三市社協の他、協力団体や地域
住民も参加しての実践的な訓練!!



終了後は訓練を通して得られた
気づきや今後の課題を共有

実際の訓練に参加し、運営側・住民側を体験することで、様々な気づきや課題を得られたとともに、実効性のある相互支援の実現に向けて、社協間・職員間の関係を深めることが出来ました。

企業・団体の社会貢献活動

～福井東商工会青年部が、児童館で清掃活動～

6月29日(日)、福井東商工会青年部の皆さんが、地域貢献活動の一環で、もくせい児童館(太田町)の清掃や修繕を行いました。この活動は、全国の商工会青年部が「“絆”感謝運動」として行っているもので、福井東商工会青年部でも、地域に感謝し、絆を深めていくために毎年管内の公共施設等の清掃活動を行っています。今年は、青年部員とその家族計16名が集まり、本業の技術を活かして玄関ドアの塗り直しや雨どいの掃除、でこぼこになった園庭の土ならしや草取りなどを実施。児童館を綺麗に蘇らせてくれました。

もくせい児童館の谷館長は「普段自分たちでは手が届かない所を綺麗にしてください、地域のつながりがありがたいと改めて感じました。今回、福井東商工会青年部の皆さんと顔見知りになれたので、今後もこのつながりを大切にしていきたいです。」と話していました。



福井東商工会青年部の皆さん

